

# 戸籍の窓

届出日  
(12月1日～12月31日)

戸籍の窓は、広報紙への掲載希望のあった方を掲載しています。(※敬称略)

中野 山田 濱上  
柗真 将魁 唯香

うぶ声

《出生児》

美拓 美敏 里智  
里海 香弘 美正

《保護者》《地区》

神 仮 仮  
領 宿 宿



牧川春河佐吉原前中宮小小  
原崎田野藤本田迫崎内園鶴  
一京豊祐タツル重盛芳チ  
孝子吉行ミエノ勉信義宏エ等

おくやみ

《故人》

(64歳・永吉) (66歳・野方) (92歳・益丸) (66歳・仮宿) (89歳・菱田) (97歳・永吉) (79歳・菱田) (72歳・永吉) (91歳・永吉) (79歳・永吉) (92歳・野方) (68歳・菱田)

《年齢》《地区》

# ほけもん

295 せんたく物



## 大崎短歌会

くろがねもち紅き実びつしり大樹立つ  
小鳥よ来たれ集ひついでばめ  
風もなく空晴れ渡りイプシロン  
発射日和と楽しみみて待つ  
前庭をゆくりゆくりと三百歩  
二本の紅葉そのあざやかさ  
萎えし足引きずり歩く二歩三歩  
さ迷うごとく夕映えの道  
長き夜を一人のために使いたる  
夏目の「こころ」読み終えて今  
ゆく秋の形見なるべきもみじ葉も  
時雨くるらし散りて行くかも

実吉安仁 山下海征 本後淑子 長重悦子 穂園芳江 原田葉子

## 人権啓発シリーズ

～差別や偏見をなくす第一歩は、  
病気を正しく理解することから～

ハンセン病患者は、高齢で身寄りがないことや、長期間にわたり社会との交流を断たれてきたこと、ハンセン病に対する偏見や差別が今なお根強く残っていることから、療養所にとどまる人が少なくありません。元患者や入所者が療養所や地域の中で暮らせるように、偏見や差別をなくしていくことが必要です。HIV/エイズは身近な感染症で、病気の恐ろしさのみが強調されたことから人々の間に誤解や偏見が生じ、HIV感染を理由に職場の採用取消しや診療拒否などの人権侵害が起きています。HIVは感染しても、適切な治療を継続することで発症を抑えながら通常の生活を送ることができます。誰もが病気を正しく理解し、HIV感染者等が安心して生活できる環境をつくっていきましょう。

HIV検査は毎週月～金曜日、県内保健所において原則無料で受けられます。保健所で検査実施日時が異なりますので、電話予約が必要です。また相談・検査は、プライバシー保護のため匿名で受けられます。

志布志保健所 保健係 ☎ 099-472-1021